

# 家庭学習の手引き(3. 4年生)

中学年の家庭学習についてです。家庭での学習を振り返ってみましょう！

## 家庭学習の意義

1. 学校で学習した内容をより確かにします。
2. 家庭での学習習慣が身につきます。
3. 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
4. 脳が活性化し鍛えられます。
5. がまん強さ・根気強さ・集中力が身につきます。



## 3. 4年生はこんなとき

- ・好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。
- ・自立心が芽生え、自分でやってみようとするが多くなりますが、まだ、手助けが必要です。
- ・みんなで行動することを好むとともに、口答えや反抗が少しずつ見られるようになります。
- ・家族や周りの人の温かい助言や励ましの言葉が、「やる気」を起こさせます。
- ・宿題をみるなど手助けをして応援すると、徐々に自分でできるようになります。

◇認めて、ほめて、自信をつける中学年

## 学校の主な学習内容

- ・生活科がなくなり、総合的な学習の時間や社会科、理科、総合的な学習の時間が始まり、学習の内容が大きく広がります。
- ・資料集や地図帳、国語辞典や漢字辞典などを使い、自分で調べる学習が多くなります。
- ・新しい漢字をたくさん習います。新出漢字は両学年とも200字です。
- ・算数では、分数や小数など、少しずつ抽象的な内容を学びます。
- ・四則計算(×、÷、+、-)の基礎・基本を学びます。
- ・繰り返し学習の習慣で、学習内容の定着が図られます。

## 規則正しい生活習慣(学力の向上には体力が必要です)

1. 「早寝・早起き・朝ごはん」の支援をお願いします。
2. 毎日、少しずつでも運動ができるように声かけをお願いします。
3. テレビやゲームの時間を話し合って決めましょう。

## 家庭学習の習慣づくりのポイント

1. 集中して学習する(時間の目安 学年×10分+10分)
2. 家庭学習をしている時は、テレビを消す。
3. 整頓された場所で、よい姿勢で学習する。
4. 簡単な日記を書く。
5. 前日に次の日の学校へ行く準備をする。

(時間割をそろえる、鉛筆を削る、持ち物の用意をする)

※宿題以外の学習にも挑戦させましょう。

